

瑞穂町長選挙選挙公報

瑞穂町選挙管理委員会

町益(瑞穂町全体の利益)の向上

- 産業の活性化**
- 工業……
 - ☆産官学による協同開発により、ニユー・ビジネスの創出
 - ☆大企業への町長によるトップセールスにより、下請けの販路拡大
 - ☆瑞穂町内の工場から、海外への輸出を増加できるような製品の開発、販路拡大を後押し
 - 商業……
 - ☆みずほブランドの再構築
 - ☆瑞穂町の独自性を取り入れた商品の開発(狭山茶、シクラメン……)
 - 農業……
 - ☆海外輸出ができるような独自農産物、農産物加工品の開発、育成、PR
 - ☆企業経営力を取り入れた農業の育成
- 瑞穂町の人気度アップ**
- ☆少子化対策として、出産祝い金、高校生以下の医療費無料化の実施
 - ☆高齢化対策として、歩道の整備拡充、バス便の拡充、高齢者手当ての創出
 - ☆ランドマークとして、道の駅の誘致
 - ☆六道山など観光資源の整備拡充により観光産業の育成
 - ☆農業振興地域の解除により、工業団地、物流倉庫団地、医療施設の誘致
 - ☆箱根ヶ崎駅周辺の活性化
 - ☆現在3万3千人余りの人口を、5万人に増やし、市へ昇格
 - ☆小中学生の給食費・修学旅行費の無料化
 - ☆教育水準のレベルアップ
 - ☆瑞穂町ゆるキャラの創出
- 略歴
- ◎昭和37年東京生まれ
 - ◎慶應義塾大学経済学部卒業
 - ◎衆議院議員公設秘書(国家公務員特別職、建設政務次官秘書)を経て、現企業経営者

皆様へのお約束

良き政策は受け継ぎ、改革すべき事は改革を断行します。

国政・企業経営の実績と経験を携え、「実行力」「実現力」のある企業経営者が瑞穂町をより良くします。

変革を恐れしないで下さい。変革の先には、より豊かな暮らしが待っています。

皆様の暮らしをより豊かに、より充実させ得る能力と経験があります。私に瑞穂町をお任せ下さい。



無所属
ゆきぞ
克也

皆様の願う未来に向け、広い視野と高度な専門性を活かし、全力でまちづくりに取り組みます！

私たちが思い描くまちは、年齢、性別、職業など、その時の状況によって異なります。時代にあった、将来に希望が持てるまちづくりが必要なのです。少子高齢時代をのり越え、新たな時代を切り開きます。

今、進めるべきこと。

- ①待機児0対策、子育てに関する新たな組織編成、ひとり親家庭の支援拡大、児童館事業の拡充
- ②自然災害などに対応する危機管理官の設置
- ③高齢者の健康維持と孤立防止
- ④産業の活性化
- ⑤各地域に特色のある公園の整備
- ⑥図書館の再整備
- ⑦スポーツによるコミュニティ形成支援
- ⑧各種地域活動、ボランティアの支援

これからすすめるべきこと。

- ①住みやすく、働きやすい町の構築
- ②地域オーダーメイド(地域事情にあった交通施策など)の推進
- ③都市モノレールの箱根ヶ崎延伸の早期着工
- ④「西多摩郡」の呼称の廃止
- ⑤区画整理事業の早期完成
- ⑥土地の有効利用と再整備、都市計画道路整備
- ⑦町の文化保存

他の団体等と連携すべきこと。

- ①国(国土交通省や防衛省など)や、東京都(都補助、施策)との連携の維持強化
- ②他の市町村との連携維持強化(包括支援サービスなどの共同構築)

他の団体や市町村とのパイプ役を果たします。

瑞穂町の

明日をつくる！



無所属
杉浦
ひろゆき

輝く希望あふれる町に！今こそ東京・瑞穂大改革！！

- ◆**なぜ早く、新庁舎建設**
耐震上問題のある役場庁舎の改修には、すでに多額の税金が投入されています。また、プロポーザルを経て採用された当初計画も二転三転し、現時点では問題のない建物までも全て取り壊し、新しい庁舎を建設する方向へと変わってきています。(予算も23億円から約38億円と大幅アップ)方針が定まらないうまま、直下近く立川断層を抱える現在地に進む新庁舎建設計画を一時凍結し、商業施設との融合など、新しい発想のもとで仕切り直しすべきです。
- ◆**コミュニティバス・モノレール・八高線の駅**
現在運行中の福祉バスを、誰でも利用できるコミュニティバスとし、利便性の向上を図るとともに、障害をお持ちの方々への理解をより深めなくてはなりません。障害をお持ちの方、モノレール延伸の早期実現と八高線の駅設置を粘り強く要望してまいります。
- ◆**回廊計画の見直し**
水・緑と観光を繋ぐ回廊計画の効果を検証し、町民から批判の多い銅像等の設置を見直します。
- ◆**待機児童ゼロに向けて**
瑞穂町の待機児童数は3月時点で36人となっており、この人数は人口に比べて決して少ないとは言えません。臨時的な保育施設などの施策をすみやかに実施し、ただちに待機児童ゼロを実現させなくてはなりません。
- ◆**児童館の増設**
児童館は現在、石畑地区に「あすなろ」が一館あるだけです。子どもたちが遊びをとおして仲間づくりや健康で心豊かに育つことを願って、各地区に児童館を増やします。
- ◆**福生病院を地域の頼れる中核病院に**
瑞穂町・福生市・羽村市で運営する公立福生病院は地域医療の中核と位置付けられています。しかし、東京都指定の救急医療機関でありながら専門医が夜間当直していないという理由で断られたことのある方が数多く見受けられます。緊急時に頼れる病院へと充実させなくてはなりません。また、病児保育・病後児保育も急がれます。
- ◆**文化芸術活動とスポーツの拠点づくり**
スカイホールが文化・芸術活動の拠点として、さらに活用されるよう、グラウンドを駐車場と多目的広場とするともに、エスカレーターなどの移動システムの導入を検討。また、広い駐車場を備えた新しいグラウンドや、防災機能のある地域体育館の建設を推進します。

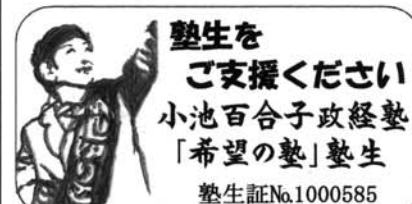
「さらなる取り組み」

- ◆高齢者や各種団体への施設使用料や補助金の見直し
- ◆介護保険料や後期高齢者医療費の負担軽減
- ◆防災等の観点から町職員の雇用は在任者を優先に
- ◆証明書の発行など役場の一部窓口の土・日開庁
- ◆学校に知能教育とメディアリテラシー教育の導入
- ◆特定不妊治療を受ける方への治療費の一部助成
- ◆商工農業の振興と、雇用の創出・税収増の促進
- ◆震災時や通行等の妨げとなる電柱・電線の地中化

瑞穂中学校・麻布大学附属高等学校・西部学園高等学校(臨床検査技師科)卒
瑞穂防衛協会(役員)、瑞穂地球連盟(副会長)、ボイスカフト瑞穂第1回(回
委員)、青楓ハンディキャップ(指導員)、石畑東町内会役員

愛する瑞穂町のために！
これまでの町政を引き継ぐのではなく、この町の発展を望むことはできません。皆様とともに新しい風を吹かせましょう。

政治生命をかけた戦い！
私はこの選挙戦、政治生命をかけて戦っています。ぜひ、お力添えをお願い申し上げます。



前回の町長選では、202票の差まで詰め寄りました。もう一歩です！



えの
榎本
もとよし
53歳
無所属

投票日 4月23日(日)

午前7時から午後8時まで

この選挙公報は、瑞穂町選挙公報の発行に関する条例第四条第二項の規定により候補者から提出された原稿をそのまま写真製版のうえ掲載したものです。